



金城民生委員児童委員だより

発行日：令和7年3月1日
発行者：金城民児協

☆民生委員・児童委員の一齐改選について!

平素は民生委員・児童委員、主任児童委員の活動にご理解とご協力を賜り有難うございます。令和7年は3年に1度の一齐改選の年に当たります。現在の委員は令和7年11月30日に3年の任期が終了し、一齐改選後の12月1日からは、新たに3年の任期がスタートします。

民生委員・児童委員は、地域住民の中から自治会長の推薦を受け、市の推薦会で選考された後、県での審査会を経て、厚生労働大臣から委嘱されます。民生委員・児童委員の役割を一言でいうならば「地域のつなぎ役」です。

今回の「だより」では、活動の一端を紹介しますので、ご一読下さい。

大切にしたい
絆
きずな



滋賀県民生委員・児童委員
キャラクター
『びわっ湖 ミンジー』

☆1歳おめでとう訪問

- ◇訪問日：満1歳児の誕生日(訪問先のご家庭とは事前に日程調整)
- ◇訪問先：満1歳児のご家庭宅
- ◇訪問者：主任児童委員と地区担当の民生委員児童委員
- ◇訪問数：46(令和6年4月から令和7年1月までの累計)



「1歳おめでとう訪問」は、令和6年4月から主任児童委員部会の事業として新たに始まったもので、満1歳を迎えられるお子様のご家庭を対象に訪問しています。

お子様の健やかな成長と保護者さんが安心して子育てができるよう、子育てに役立つ情報やお祝いのグッズなどをお届けしています。

☆高齢者の集い

- ◇日時：9月7日(土)10:00~11:45
- ◇会場：中地区公民館
- ◇次第：第一部 演芸大会(居川 鎮夫氏)
第二部 ピアノ演奏と合唱
河鳶 和子さん、田邊 多美子さん
- ◇参加者：41名



高齢者福祉部会(橋本 康代部会長)主催の「高齢者の集い」は、第一部の演芸大会では居川 鎮夫氏の軽妙な手さばきによるマジックや「どじょうすくい」、腹話術と足芸をからめた演技には会場から拍手喝采。

第二部では、河鳶 和子さんによるピアノ演奏と田邊 多美子さんによる指揮で、唱歌~懐メロ7曲を合唱し、楽しいひと時を過ごしました。



(裏面もご覧ください)

☆ 陶芸教室

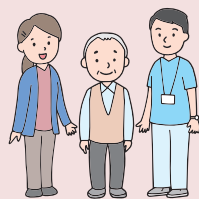
◇日時：11月4日(月) 13:30～15:30

◇会場：社会福祉法人 ひかり福祉会
HEART WORK結

◇講師：中嶋 誠作氏

◇受講者：15名

◇手伝い：結職員5名、民生委員児童委員8名



障がい者福祉部会(佐原 浩治部会長)主催の陶芸教室を3年連続して、HEART WORK結の協力を得て、中嶋 誠作先生指導のもとに開催することができました。民生委員児童委員は、サポート要員として受講者のお手伝いをさせて頂きました。

受講者15名は4つのグループに分かれ、Aグループは茶わん、Bグループはコップ・コーヒーカップ、Cグループはお皿、Dグループは人形タイプの「はにわ」・動物の置物作りに取り組みました。中嶋先生は、一人一人の作品に手を加えながら、作品づくりの手順や方法について、丁寧に実技指導をして頂きました。最後まで諦めることなく、全員が作品を完成させることができ、楽しい学びの時間を過ごすことができました。



☆ 赤十字血液センター視察研修

◇日時：11月25日(月) 10:00～12:00

◇会場：滋賀県赤十字血液センター(草津市)

◇内容：①献血事業について

②災害救護活動について

③災害救護倉庫の施設見学

◇参加者：17名



医療技術が進歩した今日でも血液は人工的に造ることが出来ないため、献血に頼る以外にないのが現状。献血で集められた血液のほとんどは、がんなどの病気の治療に使用されている。献血事業については、全国で1日14,000人、1年で約500万人の献血によって支えられている。

献血事業の現状について、50代以降が増加傾向なのに対して、40代以下は減少傾向にあることから、日本の少子高齢化が進むと、将来の安定供給を維持することが困難になるので、若い世代の献血が不可欠であることを認識することができた。「あなたの少しの勇気で救われる命がある」「献血は生きる希望」とのことばに象徴されるように、献血の確保と献血の重要性を学ぶ研修会であった。

